

# 「こころの構造」からみる 臨床上の諸問題

平成29年**2月21**日(火)

**13:30~16:30**

神戸大学発達科学部A棟3FA303

本企画では、人間本来の「こころ」に立ち戻って、こころの動き、自己、あるいは自己の構造をテーマに、現代の社会も視野に入れながら、青年をめぐるうつや不安、精神疾患、発達障害などの諸問題をとらえなおすことを試みます

**第1部 講演 13:40~15:10**

「こころの構造からみる

自閉スペクトラム症と統合失調症」

講師 **広沢 正孝氏**(順天堂大学)

順天堂大学教授, 精神科医, 医学博士。急性期精神医療, 精神科リハビリテーション, 学生相談などに関して多数の臨床・研究をおこなう。著書に「『こころの構造』からみた精神病理—広汎性発達障害と統合失調症をめぐる(岩崎学術出版社)」「学生相談室からみた『こころの構造』<格子型 / 放射型人間>と21世紀の精神病理(岩崎学術出版社)」など多数

**第2部 院生発表 15:25~15:55**

青年の自己やこころの問題について大学院生による発表

**第3部 全体討論 16:00~16:30**

参加  
無料

資料準備のため下記連絡先まで事前にご一報ください  
ご連絡いただいた個人情報は、本企画の運営の目的のみ  
利用させていただきます

主催 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 吉田圭吾・山根隆宏  
共催 学術Weeks2016  
連絡先 山根隆宏 yamane@pearl.kobe-u.ac.jp